

# やまがら

広報

No.588

2010年(平成22年)

4.1

1975年(昭和50年)4.1創刊

## 最後の卒業式

ありがとう そして、さようなら

# 閉校

### 小学校4校で閉校記念式典

関川小学校の開校に伴い、三月で閉校となる安角小学校、土沢小学校、川北小学校、女川小学校の閉校記念式典がそれぞれ行われました。

閉校記念式典には、全校児童や教職員をはじめ、歴代校長、元教職員、統合委員会、地域の皆さんなどが出席。閉校を惜しみながらも歴史ある学び舎に別れを告げました。

\*閉校記念式典のようすは

2～5ページに掲載



旧校舎（昭和52年）



立烏帽子登山



蔵王スキー教室



伝統の学習発表



安角小学校 校章

# 安角小学校

手を取りあって 大きく伸びる子



3月6日

◀在校生16人をはじめ、卒業した七ヶ谷地区の中学生や保護者が一緒に「またあえる日まで」を声高らかに合唱し、学び舎に別れを告げました。

## 安角小学校の沿革

|    |    |                         |
|----|----|-------------------------|
| 明治 | 6  | 創立第2小学区下関校鮎谷分校として開校     |
| 昭和 | 16 | 関谷村関国民学校安角分教場となる        |
|    | 23 | 関谷村立安角小学校となる            |
|    | 37 | 旧校舎を解体、新校舎建築            |
| 平成 | 52 | 開学100周年、独立30周年記念式典を挙げる  |
|    | 元  | 新校舎竣工と移転記念式典・祝賀会を挙げる    |
|    | 4  | 生活科教材園(安角農園)完成          |
|    | 6  | ふれあい七ヶ谷合同運動会開催          |
|    | 13 | 県児童生徒絵画版画コンクール学校賞3年連続受賞 |
|    | 17 | 水質に関する功労者団体表彰を受賞        |



## DATE

校長 本間みつ子 児童数 16人  
 所在地 関川村大字安角402番地3  
 創立 1873年（明治6年）

## 安角小学校校歌

作詞 庄司 吉雄  
 作曲 斎藤 菊巳

一 桜が丘に春きたり  
 わが学び舎に花咲きぬ  
 よき師の教え身につけて  
 心正しく学ぶのだ  
 二 つきることなき大石の  
 清き流れに身をきたえ  
 心明るくたくましく  
 いのちあふれて伸びるのだ  
 三 野山に光かがやきて  
 みりの秋のわがさとよ  
 天と地人に感謝して  
 きまりを守りはげむのだ  
 四 雪きよらかにえぶりさし  
 南の空にそびえたり  
 ゆるがぬ姿あおぎつつ  
 あらしにまけずすすむのだ



庭園グラウンドで行われる村親善陸上大会



旧校舎（昭和3年）



きりで夏まつり



学校田の田植え

### 土沢小学校の沿革

|    |    |                              |
|----|----|------------------------------|
| 明治 | 14 | 下関校分校土沢校として開校                |
|    | 44 | 新校舎内に庭園を造るための協賛会が結成          |
| 昭和 | 23 | 関谷村立土沢小学校となる                 |
|    | 42 | 羽越大水害発生。宇都宮自衛隊が駐屯し本校が避難所になる  |
|    | 48 | 霧出郷村民プール竣工                   |
|    | 45 | 新校舎完成。校舎竣工祝賀会を挙行             |
|    | 51 | 開学100周年記念式典を挙行。「友情」記念像と南庭園完成 |
|    | 55 | 大庭園が村の名勝に指定                  |
| 平成 | 13 | きりでまつり開催                     |
|    | 18 | 開学130周年記念行事開催                |
|    | 21 | 閉校記念きりで大運動会開催                |



土沢小学校 校章

# 土沢小学校

人を愛し 自然を愛する  
心豊かな 霧出の子

▶長年お世話になった土沢小学校へ感謝の気持ちを込めて、卒業生で再結成した「きりで鼓笛隊」による、マーチング演奏が披露されました。



3月7日

土沢小学校校歌

作詞 伏木 弘照  
作曲 後藤 重樹

一 青垣めぐる八重の山  
流れも清き荒川の  
瑞穂の里に生い立ちて  
御国のたからいやまさん

二 ますみのかがみ琵琶の曲  
いにしえがたり思い出の  
梓と桑にあやかりて  
いさおし長く世に挙げん

三 操も固き老松の  
気高き姿身にしめて  
心も強く朗かに  
まことの道に進みなん



### DATE

校長 横堀 正満 児童数 42人  
所在地 関川村大字土沢552番地1  
開学 1876年（明治9年）



旧校舎（昭和48年）



学校区内駅伝大会



薬師山全校登山



奈良の大仏制作



川北小学校 校章

# 川北小学校

かんじる心 みがく力



3月13日

◀閉校式では、児童や保護者、卒業生地域の皆さんが、それぞれ川北小学校への思い出を胸に大合唱。百三十七年の歴史に幕が降ろされました。

## 川北小学校の沿革

|    |    |                        |
|----|----|------------------------|
| 明治 | 6  | 高田村に高田校として開校           |
| 大正 | 7  | 現在地(小見140)に校舎を新築       |
| 昭和 | 22 | 女川村立川北小学校と改称           |
|    | 30 | 学区変更により湯沢地区の児童が関小学校へ   |
|    | 37 | 第1回郷民運動会開催             |
|    | 48 | 創立100周年記念式典を挙行。あずまや建設  |
| 平成 | 51 | 校舎を鉄筋コンクリート3階建に改築      |
|    | 62 | 竪穴式住居を建立               |
|    | 63 | 第1回校内駅伝競走大会実施          |
|    | 9  | 学校登山を開始                |
|    | 13 | フレンドリートープかわきたひょうたん島を造成 |



### DATE

校長 川村三千男 児童数 33人  
 所在地 関川村大字小見140番地  
 創立 1873年(明治6年)

## 川北小学校校歌

作詞 板垣鉦四郎  
 作曲 板垣一也

一 瀬音も清き荒川に  
 磨く心の うるわしく  
 若き血しおはもえたちて  
 伸びゆく力つちかわん

二 神明宮の丘にそう  
 平和な里の朝みどり  
 自由のみ旗仰ぎつつ  
 おおしく進むもろともに

三 光兎の山ゆるぎなく  
 礎かたき学舎に  
 誠をはぐくみやげみ  
 我が川北の名をあげん



学校田の稲刈り



旧校舎（昭和43年）



女川郷大運動会の相撲



光兎山登山

### 女川小学校の沿革

|    |    |                      |
|----|----|----------------------|
| 明治 | 6  | 上野新村に下関校附属上野新校として開校  |
| 昭和 | 37 | 女川村大字南中上野306番地に校舎新築  |
|    | 22 | 女川村立女川小学校となる         |
|    | 35 | 田麦分校校舎新築移転           |
|    | 46 | 第20回全国へき地教育研究大会を開催   |
|    | 49 | 創立100周年記念式典を挙行       |
| 平成 | 7  | 全校光兎登山を開始            |
|    | 10 | 田麦分校閉校               |
|    | 11 | 創立125周年記念式典を挙行       |
|    | 17 | 第1回女川郷大運動会開催         |
|    | 21 | 最後の村親善水泳大会を女川小プールで実施 |



女川小学校 校章

# 女川小学校

自分らしさを発揮し、  
進んで表現する子ども

▶閉校式典後に行われた、記念碑の除幕式。「こまがいの丘」われらここに学ぶ、と記された記念碑の前に、学び舎の思い出が語り合われました。



3月14日

**女川小学校校歌**

作詞 相馬 御風  
作曲 中山 晋平

一 神さびたてる光兎の  
山のみやしらかしこみて  
おがむ心にむすびあい  
協力一致ひとすじに  
誠の道を進まばや

二 進みてやまぬいきおいに  
にごるひまなき女川  
瀬音さやけくどよもして  
我らを日日にさとすなり  
いざいざともに励まばや

三 世界に比なき日の本の  
國のみ民とおいたん  
望み輝くわれらなり  
心をみがき身をきたえ  
いざいざともに努めばや



### DATE

校長 大野美恵子 児童数 54人  
所在地 関川村大字南中306番地  
創立 1873年（明治6年）

# 平成22年度 施政方針説明

\* 6～11  
ページに掲載

## 未来へつなく、元気で安定した村づくり

### 三つの柱を

### 積極的に展開

地産地消の推進

コミュニティ組織の充実と活躍

子育てしやすい環境づくり

平成の大合併が全国で進められていた中で、関川村が市町村合併をせずに自立して行くことを表明して以来、早七年が経過しました。  
必ずしも樂觀できる状況ではありませんが、村民の皆さんとともに自立に向けた取り組みを懸命に進めているところがあります。

### 地方財政の動向

昨年秋の政権交代により国と地方の関係が大きく変わってきており、戸惑いを感じることもあります。また一方で、現政権は地方主権の強化を国政の主要課題に掲げ、厳しい国家財政にあって地方財源の充実に努めております。

先に国会に提出された「二〇一〇年度地方財政計画」は、地方全体の歳入・歳出見込額を示す計画総額が前年度に比べ、地方税の大幅な減少に伴い〇・五%少ない八十二兆千二百六十八億円と二年連続で減っています。この地方財政計画は地方自治体の財政運営の指針となるものであります。ただ、疲弊する地域経済の建

て直しに向け、地方交付税など自由に使える一般財源では〇・六%増を確保されており、また歳出でも政策的経費などに充てる一般歳出を〇・二%増としています。地方交付税の配分では、三位一体改革で最も減らされた条件の厳しい地域で小規模の地方自治体に配慮するとの考え方もあり、大いに期待しているところでもあります。

国家予算の財源で、いわゆる「埋蔵金」といわれるものが十兆円余あるため、二〇一一年度以降どのように財源が工夫されるのか、また予算全体が縮小されるのかなど大き



\* 施政方針は3月定例村議会の初日に、平田大六村長が説明したものです。「予算編成概況」を除き、ほぼ全文を掲載しました。新年度当初予算の説明は、12～15ページをご覧ください。

### 村政運営

次に、村政運営について申し上げます。私は、昨年末の村長選挙に際し、「未来へつなく、元気で安定した自立の村づくり」という基本テーマのもと、三つの柱で村政を積極的に展開するという方針を主張いたしました。三期目ではこれを実行してまいります。

く懸念されており、急激な地方財政への影響も考えられます。このことから、村の財政運営に当たっては心を引き締め、臨みたいと思っています。



### 三つの柱その1

村の資源を有効活用し、農業・観光の活性化を図る

村内には有形無形の素晴らしい、しかもたくさん資源や財産があります。これを積極的に活用し、村の活力の増進に努めたいと考えています。いわゆる「地産地消の推進」であります。ここでは、食に限らず、すべての分野で取り組みを進めます。

また、農業と観光の連携、特色ある観光地づくりなどを行い、村民皆さんの参加によって村内産業の振興と地域の活性化に努め、村に住むことに自信と誇りを見いだすことができるようにしたいと思います。

### 三つの柱その2

地域の連帯による村づくりと学校統合後の地域力の維持向上を図る

村内の小学校と中学校はそれぞれ一校になり、これまで地域の拠り所となっていた小学校の廃止は地域の活力を減退させる恐れがあります。そこで、村内九コミユニティ組織の充実を図り、地域住民の心の拠り所としての活動に期待しています。そのために村として何をどのように支援し、たらいのいかなど、大勢の皆さんのご意見をお聴きしながら、施策を立案し進めてまいりたいと思っております。

### 三つの柱その3

子育てしやすい

環境づくり

少子化対策として、子どもを育てやすい環境づくりは重要であります。まずは経済的負担を軽減するため、保育料の低減や小学校卒業までの入通院医療費支援などさまざまな対策を実施していますが、この医療費支援を中学校卒業まで拡大します。

以上三つの基本方針のほか、



の部会を設置し、職員多数を参画させ、かつ村民の皆さんのご意見などもお聴きして、具体的な政策に練りあげることとしています。

## 社会基盤・生活環境

### 地球環境の保全

地球温暖化は世界的に大きな影響が見られるようになり、昨年末の国際会議でいわゆる「コペンハーゲン合意」が採択され、各国それぞれの取り組みを急ぐことになりました。

これを受けて政府は一月二十六日に温室効果ガスを「二〇二〇年までに一九九〇年比二五%削減する」ことを正式に決定しております。あわせて地球温暖化対策基本法（仮称）の制定の準備を進めており、我が国でも国民や企業などにに対し幅広くかつ本格的な取り組みが義務付けられるものと思えます。

先般、環境省から地球温暖化対策の推進に関する法律で義務づけられている「地方公共団体実行計画」の策定について促進するようにとの連絡がありました。早速担当職員

を派遣して説明を受けてきました。できるだけ早く、村の事務・事業に関する温室効果ガスの削減計画を全庁的体制に整備して策定したいと考えています。

さらに、家庭における消費生活行動などで温室効果ガスの削減を促す啓蒙活動、化石燃料に代わるエネルギーの開発など、国の政策に呼応し村の資源や自然を活用した対策に取り組みしなければならぬとも思います。その基本の一つである「バイオマスタウン構想」についても策定を急ぎます。この構想は二十一年度で策定する予定でしたが、準備が整わず新年度で実施することになりました。

### 自然環境の保全と

#### ゴミ対策

公害の防止、ゴミの不法投棄の防止については、いっそう啓発活動と監視を強めてまいります。

村内から発生するゴミは村上市に委託して処理をしますが、現施設の老朽化による更新が具体化しており、村としても実施主体の村上市に応分の負担をし、改築を進めてもらうこととしております。

ゴミの減量対策については、今後とも分別を徹底し生ゴミを減らすよう各家庭の理解と協力を促すとともに、新年度から収集日を変更し、経費の節減と住民の皆さんの利便性の向上を図ります。

### 道路整備

地域高規格道路「新潟山形南部連絡道路」は、昨年「荒川道路」と「南陽道路」が開

通いたしました。「鷹の巣道路」については、昨春予算執行が凍結され、たいへん心配いたしました。大勢の関係者の声が国に届き、その後解除されたところであります。政権交代により、「コンクリートから人へ」という方針変更で事業継続が心配されましたが実施は確実のようであり、今後ともできるだけ早く完成するよう関係市町村とともに

## 本格稼働の

### バス通学

#### 交通機関対策

四月からの小学校統合に伴う児童送迎については、中学校生徒も含め、路線バスのル



ート見直しと新ルートの追加運行を行い、さらに乗車定員を超過する場合には既存のスクールバスを加えるなどして対応することにしました。昨年十月から先行して中学校生徒で試験運行を開始し、また小学校児童の試験乗車も行いました。いま、問題点などを見直し、改善すべきことは改善して四月からの本運行に備えます。

大切な足となつてきている米坂線の活性化については、引き続き二十数年の歴史がある米坂線整備促進期成同盟会を舞台に、沿線自治体などと協力して利用促進につながる活動を展開します。

要望活動を実施いたします。

県が管理している国道道について、国道二九〇号の土沢地内、県道大栗田越後下関停車場線の蛇喰地内の改良について、早期事業化、早期完成をいっそう働きかけます。

各集落からたくさんの方々が、ある村道の改良や消雪パイプの改修などについて、財源確保が難しいため実施できずに心苦しく思っており、財源の許す範囲で真に必要な箇所に限って整備を実施してきたところであります。

このほど平成二十一年度の国の第二次補正予算で地域の景気に配慮した対策として、「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」の配分通知があり、思いがけない財源が確保できました。このたびの議会に提案する補正予算に計上し、かつ予算を繰り越して、集落要望にある主として身近な道路事業などを、新年度予算で計上する関係予算と一体として数多く実施することにし、村民の皆さんのご要望にお応えしたいと思えます。

### 生活環境の整備

下水道では、特定環境保全

## 22年完成の

### 光ファイバー網

#### 情報通信システム

村内全域の光ファイバー網整備は、早期完成を目指して今、工事を進めています。この完成によりブロードバンド（高速・大容量データ通信ネットワーク）サービスが一挙に本格化し、村内の個人利用者はもとより企業活動においても大きな利便が享受できます。合わせて、光ファイバー網を活用して、すでに完成して



◀ 質問も多く、関心が高かった  
3月21日の説明会

いる田麦千刈地区、沼本村地区の携帯電話中継局が稼働され不感地域が解消します。

公共下水道事業、農業集落排水事業について、計画地区の工事が全て完了しました。今後は村債の償還と管理運営が主体となりますので、いっそうの加入促進を図り、経営の改善に努めます。

このたび未加入世帯への加入勧誘にあたり意向調査を行いました。その概報によれば、加入していない要因として、「経費が多かり負担が大きい」との回答が多いようです。水質改善の観点からみればやや未加入が多い傾向にある単独

浄化槽利用が汲み取り式トイレに比べ排水に問題が多いため、いっそう単独浄化槽設置世帯へ下水道加入を働きかけます。

### 防災・交通安全・防犯

各集落において策定した「集落防災計画」を基に、「自主防災会」の組織化を進めています。現在二十二集落で設立され、そのうち十集落では自主的に避難訓練を実施し、成果を挙げています。今後はまだ設立されていない集



落への働きかけを行うとともに、設立された自主防災会を対象とした研修会なども計画し、災害時に機能する自主防災会になるよう、支援したいと思えます。

防災情報や村政の情報などを伝達する防災行政無線施設は、昭和六十二年に供用を開始して以来二十三年が経過したため著しく老朽化が進み、どうにか現状を維持している状態であります。このため二十一年度から三か年継続事業として施設設備の更新を行うことにし、すでに入札を執行しました。今議会にその契約承認案件を提案いたします。

### 地域間交流と交流居住

都市と農山村の交流は、過疎化、高齢化が進む地方では生き残りをかけて進めているため、全国各地の取り組み情報もたくさん手に入ります。空き家の斡旋、農業従事者の受け入れ、都市と田舎の両方を行き来する交流居住などから、農業分野と観光分野の相互協力など様々であります。このように多様化しているニーズ

に因應するため、大勢の村民の協力を得ながら仕組みづくりを進めたいと思えます。「いで湯の関川ふる里会」は、二十八年目を迎えます。同時

### キラリと光る

#### 地域活性化補助金を創設

##### 地域の活性化

関川村は、昭和五十年代後半からコミュニティ組織づくりを進めてきており、平成十年で村内九地区すべての組織化が達成されています。全域でコミュニティ組織があり、地域に根ざした活動をしているのは県内でも関川村だけあります。この組織を支援し、

期に発足した首都圏在住関川村人会とともに、村の力強い応援団であり、ふるさと納税でも大いに貢献いただいております。このふる里会が縁で様々な分野での進展も見られており、大切にしたい事業であります。

また、すでに進めている「さいたま市」との交流はいつそう深まっており、中でも緑区、岩槻区などの交流が進んでいます。また、さいたま市以外の街とも、村人会会員の皆さんの紹介で交流が始まっているケースもあります。この交流が村の宣伝や物産の販売だけでなく、人的な相互往来な

ど多面的な交流に発展するよう今後とも推進に努めます。

国際ボランティア学生協会（IVUSA・イビューサ）の学生の皆さんがボランティアとして来村いただいております。大したもん蛇まつりやおおいしどもんこまつりなど村内のイベントはもとより、首都圏でのイベントなど多くの機会に協力をいただいております。

学生の皆さんが大学を卒業すると、全国各地、そして様々な分野でそれぞれ活躍されるので、その際に関川村につながるものが出てくることにも期待を大きくしています。

村行政への関わりを強め「地域力」の維持・向上を図ることは冒頭申し上げました私の基本的方針であります。その機運を高めようと、初の試みではあります。新年度予算に村税の1%に当たる七百万円を使途未定で計上しました。九コミュニティ組織で組織する関川村コミュニティ連絡協議会などを通じて大いに議論いただき、使途を決めていただきたいと思います。

これはコミュニティ組織で分配して使うのではなく、創意工夫により村全体の活力を高める目的で実施する事業を採択するものであります。また、閉校となる四校の施設の利活用については、それぞれの跡地利用検討委員会からご提案いただいています。それらを念頭に置きながら、村の活性化などに役立つ利活用について、方向を定めたいと思えます。

IVUSAからは、関川村に活動の拠点を置けないかとの話もあり、また私としてもぜひそれに応えたいと思っております。村内の施設の利活用と合わせて具体的に実現できるよう検討したいと思います。

### 教育・スポーツ・芸術文化

#### 教育委員会の

##### 事務局を集約

教育委員会の事務局は、今まで学校教育課と生涯学習課の二課体制であり、事務所が別れていて協力態勢に問題がありました。一緒に事務を執ることで職員の減少にも対応でき、かつ効率的に事務処理を進めることができるものであり、教育委員会規則の改正により「教育課」にまとめるとともに、教育委員会事務局の事務室を四月から村民会館に集約いたします。

#### 生涯学習の推進

高齢化が進行する中で、村民の皆さんが健康で生き甲斐を持って生活を営むことは重要であり、そのためにも生涯学習は大切です。多様

な分野で学ぶ機会を増やし、指導者の育成を進め、それに応えたいと思います。

### スポーツ振興

昨年は、春の選抜高校野球大会、夏の全国高校野球大会における日本文理高校の村出身バツリーの活躍は見事であり、多くの感動を呼び、また関川村の知名度向上に大きな貢献をしました。村内の児童・生徒はもちろん、多くの村民にとつて大きな励みにもなっています。村内スポーツ振興のために、今後とも関係団体との連携を深め、指導者の確保、施設の有効利用などを進めます。

### 芸術・文化

重要文化財渡邊邸は、六年計画で大規模修復工事を実施しており、工事が円滑に行われるよう村としても支援いたします。渡邊家の貴重な所蔵品は、順次、歴史とみちの館に展示しており、大勢の皆さんに鑑賞いただいています。

## 関川小学校開校

### 学校教育

いよいよ四月から村内一つの関川小学校となります。今後の施設整備は、プールの建設、グラウンドの整備があり、できるだけ早く完成させます。閉校となる五小学校と学区の皆さんには、歴史と伝統のある各小学校の閉校に向けて、様々な作業を進めていただき感謝しています。真新しい校舎での学習によって教育効果をいっそう高め、世界に通用



する人材を多く輩出できるのではないかと期待しています。

## 福祉・健康・医療

### 社会福祉・高齢者福祉

少子化、高齢化がいっそう進み、様々な対策が必要になつていますが、冒頭に申し述べたとおり、子育て支援については今年度も村政の柱として取り組めます。

心身障害者福祉対策では、引き続き医療給付や福祉対策、通所作業所の運営などを支援するほか、生き甲斐をもって暮らすことができるように努

めます。国では障害者自立支援法の見直しを進めるとしており、その成り行きにも注目してまいります。

老人福祉対策事業では、これまでの対策を継続して実施するとともに、介護問題は、地域包括支援センターを中心にして介護予防対策を積極的に推進し高齢者の自立を促進します。

### 健康づくり・医療

すこやかに生活するには健康であることが大切であり、一方で医療給付が増加の一途

をたどり、介護保険事業でも給付費が年々増加しています。村の健康づくり計画「健康せきかわ21」では、行動目標として「食生活」「運動」「たばこ」の三大項目を掲げ、啓蒙普及に努めてきています。昨年、村のウォーキングコース「歩いて健康大したもん蛇コース」を定め、県に登録しました。大いに活用してもらいたいと思っています。なお一層、各集落の健康づくり推進員の皆さんと連携しながら、村民の健康づくりが進むよう効果的な活動を展開します。

地域の医療機関については、いずれの病院も医師の確保が難しくなっています。県立坂町病院活性化協議会のフォーラム、また村上岩船地域の医療対策についての講演会では、このような状況を地域みんなで理解し、協力しあいながら地域医療の充実に努めなければならぬという意見が出されおり、関係市村とともにそれを推進いたします。

## 産業振興

### 農業の振興

政権交代により国の農政は大きく転換し、制度も変わり、農家からとまどいの声を耳にします。米の需要量が減少しており、それに伴って需給調整はどうしても必要であり、一方で農業の所得補償という制度も実施されるため、それらとの兼ね合いが難しいということもあります。

二十二年度の米の生産調整については、村と方針作成者である農協などで組織する関川村水田農業推進協議会の場で対応を決定し、県から提供された情報数値に基づいて配分する数値を達成するよう、すでに関係者に協力をお願いしております。これが円滑に達成されますよう村としても関係団体とともに支援します。

また、全国的な動きでは、少数ながら農業に夢を抱いて新しい取り組みをしている若い世代や、企業の農業参入もあり、地域資源を活用し、有機肥料による稲作、また村に昔から伝わる作物を発掘して栽培し直売所で商品化を図るなど、新しい試みも村民の皆さんに提言し、実行したいと思っています。

いま国では、食料自給率向

上に国家を挙げて取り組んでいるところであります。村としましても、地域条件を考慮し、取り入れられる作目があった場合には、積極的に対応したいと思っております。

政権交代により、国の土地改良事業予算は大きく減らされ、村が予定しております農業農村整備事業の行方が心配されます。村内の農地や農業施設の整備はまだたいへん遅れており、早急に整備が必要です。そのためには土地改良区への加入を推進しなければならぬため、今後も未加入地域への加入を関係団体とともに呼びかけます。

県営事業としては、継続の下関地区幹線用水路事業、玉郷立地区農地整備事業、女川地区新堀用水整備事業の早期完成、県営中山間地域総合整備事業として要望している霧出地区のほ場整備や女川地域の農地整備事業などについて、も早期に事業化されるように要望してまいります。また、県単農業農村整備などの事業も、採択されるよう県に要望いたします。



### 林業の振興

地球環境の改善に森林の果たす役割は大きく、大いに期待されています。国では林業振興には大きな予算を計上し推進することにしており、村としても森林組合を中心に間伐促進や木材の利用などを一層推進しなければなりません。木材は薪や木質ペレットなど化石燃料に代わるものとして活用できるため、それらの動きにも注目しています。

林業振興の一環でもある山林の国土調査は、境界を明確にして山林を守ろうと実施している事業であり、今年度は蛇喰地内を対象に実施いた

### 村の特色を生かした観光振興事業

#### 商工観光の振興

村内の商工業は、圏域人口の減少や景気の低迷、消費者ニーズの変化など様々な要因で厳しい経営状況にあります。また、建設業にあつては仕事の大幅な減少により将来に不安を抱えています。これらの問題に村行政としてどのような

な支援ができるのか検討を要しますが、当面、村商工会に補助金を交付しながら、経営面はもちろん資金活用について適切な指導をお願いしたいと考えています。

観光振興では、観光宣伝や共同事業の中心となつている村観光協会を支援し、村行政とともに農林業との連携など村の特色を生かした観光振興事業を展開してもらいます。

昨年三月に観光協会主催による初の試みである観光交流会を開催し、有意義な議論を行っています。今年も今月中旬に、県観光協会などからの出席もお願いして開催し、それぞれの立場で村の観光振興の糸口をつかみたいと思います。

観光振興は広域的な取り組みも大切であり、関係市町村、関係団体との連携を深めることとします。

ます。水産業振興では、荒川漁業協同組合に助成を行つて鮎などの放流を推進します。

### 村民参加で効率的な行財政運営について

#### 村民参加の推進

村民参加の村政は、関川村むらづくり基本条例の基本理念であります。

これまで地区別の行政懇談会を開催してまいりましたが、より大勢の皆さんにお集まりいただき、村が抱えている様々な課題についてご理解いただくとともに、住民の目線から積極的に建設的な提案をいただきたいと思っております。今年

はこれまでと赴きを異にして、例えば年齢、性別、テーマ、地域などによって開催し、内容の濃い懇談会にいたしたいと考えています。

また、行政懇談会に限らず、村民の皆さんとの意見交換の機会を増やし、「村民参加の村づくり」を一層推進してまいります。

#### 効率的な行財政運営

これまでも村の将来の財政状況を踏まえ、村にとつても有利になるよう財源確保や基金積立て、村債発行などを行ってきました。直接・間接に村民皆さんの税金で賄われている村の会計ですので、予

算編成、執行を通じ徹底して経費節減に努めてまいりましたが、この方針を堅持します。

村の職員数は、最も多かった時には百四十人を超えていました。今年の四月には百十三人になる見込みで、全体で三十人ほど減少します。少ない職員で定例業務のほか、村発展のための新たな事務・事業を処理することになります。が、効率的に行うためには管理職のリーダーシップに基づく組織力の強化、職員一人ひとりの資質向上が必要です。

また、意識改革を進め、情報共有や連帯意識の醸成を進め、信頼される役場づくりを進めます。

# 子育て支援・安心安全に力点 積極型予算で46億円

一般会計の総額はおよそ46億円となりました。税収は減少するものの、国の施策によって増額が見込まれる地方交付税や、職員数の減に伴う人件費の減額分を財源とし、子育て支援や福祉対策、公共事業（集落要望ほか）に力を入れる積極型予算としました。

（詳しくは14～15ページをご覧ください）

一般会計と特別会計を合わせると

70億1,650万円になります

「特別会計」とは、特定の目的のための会計で、一般会計と切り離して経理しています。「水道事業会計」は公営企業会計として、民間企業のように事業の利益で経費をまかなって運営しています。

詳しい財政情報は  
ホームページで

<http://www.vill.sekikawa.niigata.jp>

関川村 財政 検索

予算・決算の詳しい数値や解説は、役場で閲覧できますが、村のホームページにも掲載しています。

また、新たに「財務諸表」（平成20年度決算）も作成し、掲載しました。これは、現金主義・単式簿記を特徴とする現在の会計に対し、発生主義・複式簿記を特徴とする企業会計方式によって作成したものです。歳入・歳出という動きだけではなく、資産や負債などすべての行政資源と行政コストを総合的に判断することが可能となります。

村では資産・債務改革のため、固定資産台帳などの整備を順次行っていますので、ご理解をお願いします。

|         | 平成22年度予算  | 平成21年度当初との比較 | 伸率       |        |
|---------|-----------|--------------|----------|--------|
| 一般会計    | 46億 600万円 | -3億5,200万円   | -7.1%    |        |
| 特別会計    | 国民健康保険    | 7億8,060万円    | -1,740万円 | -2.2%  |
|         | 診療所       | 1億 490万円     | -90万円    | -0.9%  |
|         | 老人保健      | 10万円         | -140万円   | -93.3% |
|         | 介護保険      | 7億8,140万円    | 7,360万円  | 10.4%  |
|         | 後期高齢者医療   | 6,300万円      | -10万円    | -0.2%  |
|         | 村有温泉      | 560万円        | 20万円     | 3.7%   |
|         | 宅地等造成     | 750万円        | -10万円    | -1.3%  |
|         | 簡易水道      | 4,610万円      | -90万円    | -1.9%  |
|         | 公共下水道     | 5億 500万円     | -4,720万円 | -8.5%  |
|         | 農業集落排水    | 1億1,630万円    | 270万円    | 2.4%   |
|         | 平成22年度予算  | 平成21年度当初との比較 | 伸率       |        |
| 水道事業会計  |           |              |          |        |
| (収益的)収入 | 1億 400万円  | -120万円       | -1.1%    |        |
| 支出      | 1億 390万円  | -100万円       | -1.0%    |        |
| (資本的)収入 | 8,000万円   | 2,350万円      | 41.6%    |        |
| 支出      | 1億2,716万円 | 2,541万円      | 25.0%    |        |

## 一般会計 歳入

### ◎自主財源（24.1%）

|         |           |
|---------|-----------|
| 村税      | 7億 461万円  |
| 繰入金     | 1億1,705万円 |
| 使用料・手数料 | 9,752万円   |
| 分担金・負担金 | 3,713万円   |
| 諸収入     | 1億2,620万円 |
| 繰越金など   | 2,605万円   |
| 計       | 11億 856万円 |

- ・村税…皆さんに納めていただく税金です。
- ・繰入金…主に基金の取り崩しです。
- ・使用料・手数料…村営住宅家賃や住民票手数料など。
- ・分担金・負担金…保育料や健診料金など。

### ◎依存財源（75.9%）

|         |            |
|---------|------------|
| 地方交付税など | 22億8,095万円 |
| 村債      | 8億5,520万円  |
| 国・県支出金  | 3億6,129万円  |
| 計       | 34億9,744万円 |

- ・地方交付税など…皆さんが国に納めていただく税金の一部が配分されるものです。使い道は自由です。
- ・村債…銀行などからの借金です。
- ・国・県支出金…補助金などです。使い道は特定されています。

### ポイント

自主財源は全体の24.1%にすぎず、前年度より10%以上減額を、厳しい財政状況は、前年度より10%以上減額を、厳しい財政状況は、前年度より10%以上減額を、

## 一般会計 歳出

### ◎義務的経費（37.8%）

|     |            |
|-----|------------|
| 人件費 | 7億4,923万円  |
| 扶助費 | 2億6,161万円  |
| 公債費 | 7億3,120万円  |
| 計   | 17億4,204万円 |

これらの経費は、毎年必ず支出しなければなりません。

- ・人件費…職員給与、議会議員報酬、消防団員報酬など。
- ・扶助費…生活に困っている人を援助する費用です。児童手当・子ども手当も含まれます。
- ・公債費…借金の返済にかかる費用です。

### ◎消費的経費（29.3%）

|       |            |
|-------|------------|
| 物件費   | 8億4,591万円  |
| 維持補修費 | 9,028万円    |
| 補助費等  | 4億1,345万円  |
| 計     | 13億4,964万円 |

形を残さない性質の費用です。

- ・物件費…電気・ガス・水道料、電話料、郵便料、委託料など。
- ・維持補修費…施設の維持管理のための費用です。
- ・補助費等…各種団体への負担金や補助金などです。

### ◎投資的経費（17.8%）

8億2,153万円

防災無線整備や防火水槽整備、村民プール整備、道路改良などの工事費です。

### ◎その他経費（15.1%）

|        |           |
|--------|-----------|
| 積立金    | 206万円     |
| 投資・出資金 | 470万円     |
| 貸付金    | 1億 700万円  |
| 繰出金    | 5億7,403万円 |
| 予備費    | 500万円     |
| 計      | 6億9,279万円 |

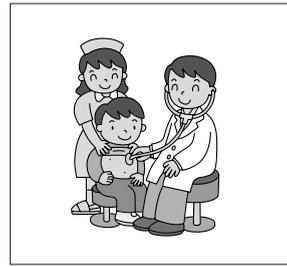
その他の経費は、上記以外の経費です。

- ・投資・出資金…水道事業会計に対するものです。
- ・貸付金…産業育成資金などです。
- ・積立金…各種基金への積立です。
- ・繰出金…特別会計への負担金です。
- ・予備費…緊急に支出を必要とした場合のための費用です。

### ポイント

義務的経費は、人件費と公債費が、前年度より2割以上減額を、厳しい財政状況は、前年度より10%以上減額を、

## 医療費助成「中卒まで」拡充



### 医療・福祉

子ども通院・入院医療費の助成を昨年度に引き続き、さらに拡充します。「小学校卒業まで」から「中学校卒業ま

で」に延長。前年度より520万円増の2260万円を計上しました。自己負担は通院1回530円、5回目以降は無料。入院は1回12000円。そのほか、妊婦健診にかかる費用のほとんどを村が負担。女性の乳がん、子宮がん検診費用も節目の方を対象に無料とし、成人病予防に力を入れます。



また、介護認定者の増加に対応し、介護保険特別会計への給付費負担を前年度より8

## 桂の関温泉

### ゆ〜むりニューアルへ



### 産業

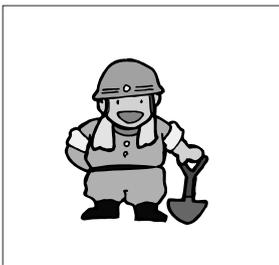
30万円多い8950万円としました。

見直しを行い、地区営農プラン振興作物や加工用米などの作付に対して重点配分しました。猿などの有害鳥獣対策には215万円を計上。国土調査事業費は2140万円とし、蛇喰地区に着手します。

農地関係では、国が土地改良などを含む農業農村整備事業を大幅削減するなか308

## 道路修繕など予算倍増

### 集落要望など懸案事項にも



### 公共事業

道路の修繕や消雪パイプの布設替などの工事費は、前年度の倍増となる4240万円

を確保。集落要望を精査し、老朽化の程度や必要性の高い所に予算を配分しました。平成21年度からの繰越事業と合わせて、相当か所の修繕等を行います。

なお、県の道路整備事業に対する村負担金は廃止されました。

## 中学校体育館

### 建て替えへ



### 学校

0万円を計上。村土地改良区事業補助金や、県営ほ場整備負担金などに対応します。

温泉施設ゆ〜むは、開設から12年を経過するためリニューアルして誘客に力を注ぐ方針。当初予算には設計委託料として130万円を計上し、設計が完了した後、年度内にも工事に着手します。

老朽化する関川中学校体育館建て替えに向け、調査設計委託料に1440万円を計上。また、関川小学校グラウンド整備に8000万円、プール建設に2億2500万円を計上しました。

また、教員助手の配置費として1170万円、給食で地産地消を推進するため110万円を計上しています。

## 新たな 補助金創設



### 地域づくり

キラリと光る地域活性化補助金(仮称)を創設。これまでの「むらづくり総合推進事業費補助金」の枠をさらに広げ、地域が元気になる起業や事業などを支援。内容によって事業費を全額補助するなど、地域の前向きな発想にこたえます。予算額は、村税の1%

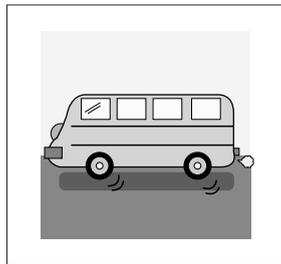
## 22年度 予算の使いみち

にあたる700万円を確保。テレビのデジタル化による難視聴地域対策や、携帯電話

不感地域解消に対する事業費には750万円を計上しています。

### 防災広報無線に本格着手

防災広報無線整備事業費に2億5000万円を計上(3か年で3億5000万円)し、平成23年度の完成を目指します。現在の防災広報無線の音声不良などご迷惑をおかけしていますが、ご協力をお願いします。



### 交通・防災

昨年10月に運行見直しを行

ったバスの運行費補助金に1540万円、小・中学生のバス定期券代に1610万円を計上。高校生の部活動支援バスは引き続きスクールバスで対応します。越後下関駅の業務委託料には580万円を計上しました。



▶本格稼働する通学バス

## 集落要望に対応 21年度繰越事業でも

国の平成21年度第2次補正によって村に配分された交付金事業は、平成22年度に繰り越して実施します。予算総額は1億円。国からの交付金に村の財源1,500万円を足して実施します。

道路改良や道路側溝布設替、消雪パイプ修繕など、通常の村予算では手がつけられない集落要望などに対応します。

なお、この予算は3月10日に開会の村議会で可決した補正予算に計上しています。

### 新ごみ焼却場用地費に負担

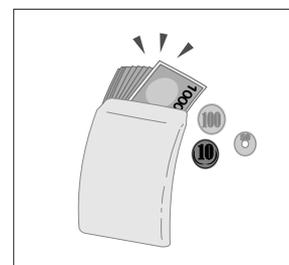


### 村上市への委託

村上市に委託する広域事業

費総額は1億94450万円。消防経費1億4840万円、ごみ処理経費2630万円、老朽化に伴い新しく建設されるごみ焼却場の用地取得費等1470万円などとなっています。

### 有利な借金を



### 財源確保

歳入は、法人村民税などの落ち込みで村税の減少が見込まれますが、財源不足は国の施策によって増額される地方交付税や、村債(借金)などでまかないます。村債は、防災無線整備に2億4280万円、村民プール建設に2億200万円、使途が自由な臨時財政対策債に3億4100万円を計上し、総額で8億5200万円としました。

しかし、返済分をあとから地方交付税で手当てされるものがほとんどのため、村の実際の負担は1億3700万円ほどです。

職員数は、退職者9人に対し新採用を5人に留めるなど人件費を圧縮。一般会計の職員給与費は、前年度より4070万円少ない7億480万円としました。

# 三月定例村議会

会期 3月10日～19日



## 関川村が 全国町村会の 優良町村表彰を受賞

全国町村会から、まちづくりや行財政運営が自治体の模範となる町村に贈られる「優良町村表彰」を関川村が受賞しました。

今回の優良町村表彰は、全国で48町村、新潟県内では関川村が唯一受賞しました。

表彰状の伝達は、2月23日に新潟県自治会館で行われた、平成21年度新潟県町村会定期総会の席上で行われ、渡邊廣吉県町村会会長から平田大六村長に表彰状と記念品が手渡されました。



### 平成21年度補正予算

|                   |            |
|-------------------|------------|
| 一般会計(第10号)        |            |
| 補正額               | 5,380万円を追加 |
| 総 額               | 56億4,260万円 |
| 国民健康保険事業特別会計(第3号) |            |
| 補正額               | 610万円を減額   |
| 総 額               | 8億1,000万円  |
| 老人保健事業特別会計(第2号)   |            |
| 補正額               | 17万3千円を追加  |
| 総 額               | 2,290万円    |
| 介護保険事業特別会計(第2号)   |            |
| 補正額               | 1,710万円を追加 |
| 総 額               | 7億9,730万円  |
| 簡易水道特別会計(第1号)     |            |
| 補正額               | 220万円を減額   |
| 総 額               | 4,480万円    |
| 公共下水道事業特別会計(第3号)  |            |
| 補正額               | 200万円を減額   |
| 総 額               | 5億4,710万円  |
| 農業集落排水事業特別会計(第2号) |            |
| 補正額               | 50万円を減額    |
| 総 額               | 1億1,587万円  |
| 水道事業会計(第2号)       |            |
| 資本的収入             | 1,300万円を減額 |
| 資本的支出             | 1,570万円を減額 |

**条例の一部改正**  
特別職の職員で非常勤のもの  
の報酬及び費用弁償に関す  
る条例  
\* 小学校統合に伴い、学校  
医、学校歯科医、学校薬剤師、  
保育園嘱託医の報酬額につい  
て、近隣自治体を参考に改定  
するものです。  
子どもの医療費助成に関す  
る条例  
\* 少子化対策として、子ど  
もの医療費助成を中学校卒業

まで三年間延長するものです。  
後期高齢者医療に関する条  
例  
\* 平成二十二年度以降の保  
険料の納期について、条例に  
追加するものです。  
村民会館条例  
生活改善センター等の設置  
及び管理に関する条例  
運動公園等の設置及び管理  
に関する条例  
\* 右の三つは、小学校統合  
に伴い、閉校する四つの小学  
校を「ふれあい自然の家」と  
して村民会館附属施設として  
定めたほか、各校プールや村  
内各運動施設について、実態  
に合わせて条例を改正するも  
のです。また、教育委員会の  
事務所を統合するため、村民  
会館内にある生活改善センタ

ーを廃止し、村民会館ひとつ  
に条例を改正するものです。  
職員の勤務時間、休暇等に  
関する条例  
職員の育児休業等に関する  
条例  
一般職員の給与に関する条  
例  
\* 右の三つは、平成二十二  
年四月から法定割増賃金の引  
き上げや代替休暇制度の新設  
など、労働基準法が一部改正  
されることから、条例を改正  
するものです。

**人 事**  
監査委員の選任の同意  
\* 高橋真雄さん(金俣)を  
引き続き監査委員に選任する  
ことに同意を求めます。

**契 約**  
防災行政無線(同報系)施  
設整備工事請負契約の締結  
契約金額  
二億四千七百五十四万八千円  
契約相手方  
沖電気工業(株)長岡支店  
工 期  
平成二十二年三月十日から平  
成二十三年七月二十二日まで  
(五百日間)  
**平成22年度当初予算**  
平成二十二年年度一般会計と  
特別会計、水道事業会計の当  
初予算  
\* 12～15ページの新年度予  
算の概要をご覧ください。



\* 敬称略

### 村職員

( )内は前職。昇任のみは省略

#### 【退職】(3月31日付)

- ▷課長 渡辺忠次(学校教育課)
- ▷課長 平田 広(農林観光課)
- ▷課長 田村健一(生涯学習課)
- ▷主幹保健師 新野由美子(健康介護班)
- ▷副主幹保育士 伊藤久子(下関保育園)
- ▷副主幹保育士 河内ふみ(下関保育園)
- ▷調理師 小沢清子(大島保育園)
- ▷学校管理士 須貝幹雄(女川小学校)

#### 【異動】(4月1日付)

##### ■総務課

- ▷主幹・総務班長 伊藤敏哉(企画財政班)
- ▷副主幹・総務班 富樫佐一郎(水道環境班)
- ▷主任・総務班 米野哲弘(福祉保険班)
- ▷主任・総務班 相馬清子(関川診療所)
- ▷主任・企画財政班 石田友和(税務班)

##### ■税務会計課

- ▷課長 佐藤充代(税務班長)◎昇任
- ▷主幹・税務班長兼会計班長 伊藤和義(総務班)
- ▷副主幹・会計班 須貝博子(主査・福祉保険班)◎昇任
- ▷主任・税務班 市井隆範(農林振興班)

##### ■住民福祉課

- ▷主幹・福祉保険班長 加藤善彦(商工観光班長)
- ▷主査・福祉保険班 荒木好子(総務班)
- ▷主任・住民班 市井章子(税務班)
- ▷保健師・健康介護班 高橋みなみ(新採用)
- ▷主事補・福祉保険班 渡邊 俊(新採用)

##### ■農林観光課

- ▷課長 伊藤保史(税務会計課長)
- ▷参事・商工観光班長 船山久治(福祉保険班長)◎昇任
- ▷主査・農林振興班 渡邊隆久(地域整備班)
- ▷主任・農林振興班 渡邊輝章(総務班)
- ▷主任・農林振興班 木島恵理(主事・生涯学習課)◎昇任

##### ■建設環境課

- ▷副主幹・水道環境班長 河内信幸(農林振興班)
- ▷主任・地域整備班 市井謙太郎(農林振興班)

##### ■教育課

- ▷課長 新野秀樹(議会事務局)
- ▷主幹・生涯学習班長 田村久美子(会計班長)

- ▷学校管理士・関川小学校 鈴木正志(川北小)
- ▷学校管理士・関川小学校 高井新二(関小)
- ▷調理師・関川小学校 山口明美(関小)
- ▷調理師・関川小学校 田島美香(女川小)

##### ■議会事務局

- ▷議会事務局長 井上廣栄(主幹・総務班長)◎昇任

##### ■保育園

- ▷主任保育士・下関保育園 南裕美子(大島保育園)◎昇任
- ▷調理師・大島保育園 渡辺友子(関小学校共同調理場)
- ▷保育士・下関保育園 渡辺寿子(新採用)
- ▷保育士・下関保育園 平田寛幸(新採用)

##### ■関川診療所

- ▷主査 渡辺めぐ美(住民班)

### 教職員

( )内は新任校又は前任校

##### ■関川中学校

###### 【転出】

- ▷教諭 近 貴志(上越市・城北中)
- ▷教諭 遠藤純一(新発田市・東中)
- ▷主事 杉原麻衣子(柏崎市・米山小)

###### 【転入】

- ▷教諭 大滝 寛(村上市・村上第一中)
- ▷教諭 相馬和憲(村上市・村上第一中)
- ▷教諭 金子 浩(胎内市・乙中)
- ▷教諭 長谷川智大(新採用)
- ▷主査 遠藤節子(土沢小)

##### ■関川小学校

- ▷校長 川村三千男(川北小)
- ▷校長 相模真枝(土沢小) ※ベルリン日本人国際学校へ出向中
- ▷教頭 大内高德(関小)
- ▷教諭 片平敏範(燕市・分水北小)
- ▷教諭 宮下絹恵(新発田市・七葉小)
- ▷教諭 青野兼太郎(村上市・保内小)
- ▷教諭 中村 巖(関小)
- ▷教諭 高橋正司(関小)
- ▷教諭 佐藤讓司(関小)
- ▷教諭 佐藤裕子(関小)
- ▷教諭 見原 恵(関小)
- ▷教諭 松井恭子(関小)
- ▷教諭 相馬ひとみ(土沢小)
- ▷教諭 宮地聡子(土沢小)
- ▷教諭 松田加代子(安角小)
- ▷教諭 古井丸裕三(安角小)
- ▷教諭 鈴木玲子(女川小)
- ▷教諭 加藤 僚(女川小)
- ▷教諭 鈴木精一郎(川北小)
- ▷教諭 高橋美紀(川北小)
- ▷教諭 大島和恵(川北小)
- ▷養護教諭 伊藤裕子(村上市・岩船小)
- ▷栄養主査 太田寛子(関小)
- ▷主査 安達久美子(関小)

##### ■関小学校

- ▷教諭 渡辺栄子
- ▷校長 本間直也(県立高等養護学校)
- ▷教諭 遠山文子(新発田市・紫雲寺小)

- ▷教諭 大滝 薫(村上市・さんぽく北小)
- ▷養護教諭 本間寛子(新発田市・七葉中)

##### ■土沢小学校

###### 【転出】

- ▷校長 横堀正満(県教育庁義務教育課)
- ▷教頭 齋藤 隆(村上市教育委員会)
- ▷教諭 田澤美鶴(新発田市・米子小)
- ▷教諭 菅原久巳雄(村上市・三面小)
- ▷養護教諭 高橋まち子(村上市・瀬波小)

##### ■安角小学校

###### 【転出】

- ▷校長 本間みつ子(村上市・さんぽく南小)
- ▷教頭 高橋 豊(見附市・新潟小)
- ▷教諭 佐藤美幸(新発田市・松浦小)
- ▷養護教諭 山田文代(村上市・岩船小)
- ▷主任 忠 晴美(村上市・村上東中)

##### ■女川小学校

###### 【退職】

- ▷栄養主査 本間とし子

###### 【転出】

- ▷校長 大野美恵子(阿賀野市・神山小)
- ▷教頭 細谷 亨(村上市・小川小)
- ▷教諭 佐野美智(県立村上養護学校)
- ▷教諭 大勝イク子(村上市・山辺里小)
- ▷教諭 小林要一(村上市・山辺里小)
- ▷教諭 嶋貫萬里子(村上市・金屋小)
- ▷養護教諭 黒澤信子(県立村上養護学校)

- ▷主任 大倉登志美(胎内市・中条中)

##### ■川北小学校

###### 【転出】

- ▷教頭 量山久弥(村上市・上海府小)
- ▷教諭 新野敦子(新発田市・中浦小)
- ▷教諭 大勝直行(村上市・西神納小)
- ▷養護教諭 長谷川杉子(村上市・上海府小)
- ▷主事 今井康雄(南魚沼市・五日町小)

### その他官公署

( )内は前任地又は新任地

##### ■村上市消防本部関川分署

- ▷副主任 阿部民夫

###### 【転出】

- ▷副分署長 大滝重喜(朝日分署)
- ▷指令第2係長 近 明(指令課)
- ▷主任 五十嵐肇(荒川分署)
- ▷主任 渡辺恵三(神林分署)
- ▷副主任 高橋 強(神林分署)
- ▷消防士 佐藤裕一(朝日分署)

###### 【転入】

- ▷副分署長 池田良治(警防課)
- ▷主任 山崎公一(警防課)
- ▷主任 加藤克徳(荒川分署)
- ▷副主任 横山一司(神林分署)
- ▷消防副士長 矢田喬之(朝日分署)
- ▷消防士 田島直也(荒川分署)

##### ■村上警察署下関交番

- ▷巡査 山口 匠(新潟西警察署)

- ▷巡査長 箕輪 剛(新潟北警察署)



# 村のしくみをご案内します

平成22年4月1日現在

|                |                     |               |       |                                  |
|----------------|---------------------|---------------|-------|----------------------------------|
| 村議会議長<br>高橋 八男 | 議会事務局<br>☎64 - 1494 | 事務局長<br>井上 廣栄 | 瀬賀 元子 | 議会の庶務を処理し、議会の自主的な活動を確保するための事務を担当 |
|----------------|---------------------|---------------|-------|----------------------------------|

|       |  |                                     |  |  |   |   |  |
|-------|--|-------------------------------------|--|--|---|---|--|
| 総務課   | 総務課長<br>佐藤 義雄  | 総務班<br>☎64 - 1476<br>班長 伊藤 敏哉       | 富樫佐一郎<br>渡辺 浩一<br>相馬 清子<br>平田 宗孝<br>伊藤 敏 | 駒沢 良子<br>米野 哲弘<br>瀬賀 豪<br>大沼 明             | 条例や規則の立案審査、消防防災、交通安全、人権、統計調査、村有財産管理、広報広聴、他課に属さない事務                  |   |  |
|       |  | 企画財政班<br>☎64 - 1476<br>班長 板越 昌生     | 野本 誠<br>須貝 出                             | 富樫 吉栄<br>石田 友和                             | 財政、総合計画、地域活性化対策、自立改革事務  |   |  |
| 税務会計課 | 税務会計課長<br>会計管理者<br>佐藤 充代                             | 税務班<br>班長 伊藤 和義<br>☎64 - 1451       | 小林 誠<br>渡部 竜也<br>高橋はるみ<br>横山 迪子          | 市井 隆範<br>野沢 尚史<br>近 和則                     | 村税の課税と納税に関する事務、土地台帳と地籍図の保管整理、国土調査事務                                 |   |  |
|       |  | 会計班<br>班長 伊藤和義(兼)<br>☎64 - 1451     | 須貝 博子                                    | 佐藤 正和                                      | 一般会計・特別会計などの納税・支払事務、有価証券の出納保管、決算事務                                  |   |  |
| 住民福祉課 | 住民福祉課長<br>地域包括支援センター長<br>関川診療所事務長<br>平田 誠<br>参事 近 百合 | 住民班<br>☎64 - 1471<br>班長 中束 正子       | 石栗 孝子                                    | 市井 章子                                      | 戸籍・住民登録、国民年金  |   |  |
|       |  | 福祉保険班<br>☎64 - 1472<br>班長 加藤 善彦     | 荒木 好子<br>菅原 道典<br>渡邊 俊                   | 小池由美子<br>平田 友一                             | 学童保育・児童手当・障害者等各種福祉事務、国民健康保険、後期高齢者医療制度、乳幼児・ひとり親家庭、心身障害者等医療給付、高齢者福祉事務 |   |  |
|       |  | 健康介護班<br>☎64 - 1472<br>班長 須貝 朝子     | 堀 ツヤ子<br>渡辺 一洋<br>加藤 悠<br>高橋みなみ          | 稲垣 暁美<br>島津 心<br>佐々木沙織                     | 介護保険、保健師活動、村民の健康管理対策  |   |  |
|       |  | 地域包括支援センター<br>☎64 - 1473<br>班長 近 百合 | 佐藤 恵子                                    |  | 高齢者の総合相談・介護予防事業   |   |  |
|       |  | 保<br>育<br>園                         | 下関保育園<br>☎64 - 1277<br>園長 須貝やい子          | 高橋のぶ子<br>野本真紀子<br>菅原 茜                     | 大沼ユウ子<br>阿部 真澄<br>渡辺 寿子   | 菅原百合子 田村 泰子<br>土田 朋子 南 裕美子<br>平田 寛幸 横山 秀子 |  |
|       |  |                                     | 大島保育園<br>☎64 - 1233<br>園長 渡辺なみ子          | 高橋サイ子                                      | 堀 香織  | 渡辺 友子                                     |  |
|       |  |                                     | 女川保育園<br>☎64 - 0535<br>園長 渡辺三代子          | 須貝八重子                                      | 長 里美  | 中束美和子                                     |  |
|       |  | 関川診療所                               | ☎64 - 1051<br>所長 佐藤 知矢                   | 渡辺めぐ美                                      | 松本久美子   | 鈴木 美智                                     |  |
|       |  | 農林観光課                               | 農林観光課長<br>農業委員会事務局長<br>伊藤 保史<br>参事 船山 久治 | 農林振興班<br>☎64 - 1447<br>班長 伊藤 隆             | 小池 毅<br>小田 康裕<br>木島 恵理<br>石山 洋介                                     | 渡邊 隆久<br>渡辺 輝章<br>須貝 克幸                   | 農業の振興、農業のイメージアップ対策、有害鳥獣対策、農地利用計画、内水面漁業の振興、農地農道整備、林業振興、村有林管理、林道整備 |
|       |  |                                     |  | 商工観光班<br>(村観光協会)<br>☎64 - 1478<br>班長 船山 久治 | 大島 祐治   | 船山 豊                                      | 商工業の振興、観光振興、金融対策、自然保護、鉱業対策、労働雇用対策、村有温泉施設の管理運営                    |
| 建設環境課 | 建設環境課長<br>渡辺 丈夫                                      | 地域整備班<br>☎64 - 1479<br>班長 高橋 賢吉     | 市井謙太郎<br>須貝 崇                            | 前田 智博                                      | 道路、橋梁、河川、建築、公営住宅、道路除雪、災害復旧事業  |   |  |
|       |  | 水道環境班<br>☎64 - 1479<br>班長 河内 信幸     | 熊谷 吉則<br>佐藤 信一                           | 野沢 茜<br>伊藤 大助                              | 上水道・簡易水道の施設管理、下水道の維持管理、環境衛生、廃棄物対策、公害対策                              |   |  |

村長 平田 大六

副村長 佐藤 忠良



3月8日 関川中学校



3月19日 女川小学校

三月八日、関川中学校の「第  
五回卒業証書授与式」が行わ  
れました。  
今年、晴れの門出を迎える  
卒業生は六十三人。式では、  
先生や在校生、保護者、来賓  
の皆さんが見守るなか、嶋貴  
研一校長から一人ひとりに卒  
業証書が手渡されました。

卒業生を代表して伊藤賢人  
さん（前生徒会長・辰田新）  
は「卒業生のみみな、これか  
ら先は別々の道を歩むけど、  
関川中の誇りを持ち、自分の  
夢に向かって頑張りましょう」  
と三年間の思い出を振り返り  
ながら答辞を述べました。  
卒業式終了後は、卒業生が

## 卒業証書を手 今、はばたきの時

各小学校では最後の卒業式を挙

卒業証書を片手に「はばたき  
の合唱」を声高らかに歌い上  
げ、思い出の学び舎をあとに  
しました。

関川小学校の開校に伴い、  
三月で閉校となる関・安角・  
土沢・川北・女川小学校の最  
後の卒業式が、三月十九日に  
それぞれ行われました。

女川小学校では、真新しい  
学生服に身を包んだ十三人の  
卒業生が晴れの門出を迎え、  
堂々と入場しました。  
式では、大野美恵子校長が

一人ひとりに卒業証書  
を授与。村  
田裕紀さん  
（宮前）に  
は、第一九  
六九号とな  
る女川小学  
校最後の卒  
業証書が手  
渡され、新  
たな門出を  
迎えること  
もに、同校  
百三十七年  
の歴史にも  
幕が降ろさ  
れました。

## 4月6日～4月15日 春の全国交通安全運動

～ 春風に のせて伝える 安全運転 ～

新入学（園）シーズンを迎え、新たに通学・通園を始める子どもたちとともに、二輪車や農耕車も増加し始めます。ドライバーも歩行者も、一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故に遭わないようにしましょう。

### 運動の重点

子どもと高齢者の交通事故防止  
全ての座席のシートベルトと  
チャイルドシートの  
正しい着用の徹底

自転車の安全利用の推進

○飲酒運転の根絶



4月10日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」

### 妊婦や高齢者が利用できる 専用駐車区間が設置されます

妊婦や高齢者などを対象にした専用  
駐車場区間制度が、4月19日からスタ  
ートします。専用駐車区間は、病院や  
公共施設の近くにある道路に設けられ、  
対象の人は無料で停められます。

専用駐車区間を利用できる方

70歳以上の高齢者

妊娠中または出産後8週間以内の人  
聴力が一定の基準に達しない人  
肢体不自由の  
障害がある人

\*利用は警察署  
へ申請し交付さ  
れた「高齢運転  
者等標章」が必  
要です。



標章車専用

「高齢運転者等標章  
自動車駐車可」の標識

## 上野新駐在所が 移転リニューアル

村上警察署上野新駐在所の新築移転工事が完了し、3月23日から新駐在所での業務が開始されました。

新住所 上野新57番地8  
(上野新JA倉庫隣)  
電話 64-0515(変更なし)



## 「ありがとう 安角小学校」

雪原の校庭に雪灯ろうで感謝の思い



閉校する安角小学校への思いを雪灯ろうで彩りました

二月二十七日、安角小学校の校庭グラウンドを会場に「七ヶ谷郷雪灯ろう祭り」が行われ

閉校に伴い、小学校を会場に

最後の思い出をつくらうと、安角小学校ふれあい会や七ヶ谷郷体育協会、タランペクラブが企画したもの。当日は、一坪ほどの雪が残るグラウンドに全校児童十六人や教職員、地域の皆さんなど約百人がスコップを片手に集合。雪をバケツに入れて固めたものや集落名をはめ込んだ大きいかま

くらなど、約七百個の雪灯ろうを制作しました。暗くなるといよいよ点灯。杵差岳から流れる大石川や流域の七集落などの学区が雪原に浮かび上がると会場は幻想的な雰囲気。訪れた方は、馴れ親しんだ小学校への思い出を語り合ったほか感謝の思いを込めていました。

## 首都圏会員の 皆さんと交流 いで湯の関川 ふる里会

二月二十八日、「いで湯の関川ふる里会」の首都圏交流会が東京上野の精養軒で盛大に開催されました。

「ふるさとを都市の皆さんに届けよう」と、昭和五十八年に発足したふる里会も、今年で二十七年目。現在、会員も二百九十九人となり、大勢の方からふるさと納税などでも応援いただいています。

当日は、首都圏在住の会員の皆さん百十九人のほか、平田大六村長や高橋八男議長を

はじめとした村関係者六十一人が参加。懇親会や二十五年度の継続会員表彰、新米コシヒカリのプレゼント、豪華景品の抽選会などが行われ、会員の皆さんと交流を深めました。



## 自分たちでできる 観光振興を

村観光協会交流会



三月十六日、雲母温泉の旅館を会場に「観光交流会」が開催されました。

交流会は、今後の観光地や温泉地の活性化を考えようと、村観光協会が主催したもので、観光協会をはじめ温泉旅館組合や商工会などから約四十人が参加。また、村内福祉施設の職員や(株)新潟県観光協会の職員を講師に招き、福祉行政と観光の連携の講話や、これからの観光振興についてグループ検討などが行われました。

▶歩いて健康!!大したもん蛇コースを歩くよす



# 健康せきかわ21 いきいきライフ

**4月18日(日)は大したもん蛇コースを歩きましょう!!**

村では、4月18日(日)にウォーキングロード「歩いて健康!大したもん蛇コース」を歩くイベント「第1回村民ウォーキング」を開催します。この日は、村外の方にもウォーキングロードを活用してもらおうと「駅からハイキング」というイベントも合わせて開催されます。また、湯沢地区で昨年からはまった「桜堤ウォーキング」も同時に開催予定です。申し込みは不要ですので、この機会にぜひ、皆さんも冬期の運動不足解消もかねて一緒に歩きましょう。  
\*詳しくは広報せきかわ4月号お知らせ版をご覧ください。

厳しい冬の気配もゆるみ、いよいよ村内も春らしくなってきました。冬の間、家の中に閉じこもり、運動不足ではなかったでしょうか？

活動量を増やすには、日常生活の中で歩数を増やすことが最も簡単な方法です。ウォーキングはいつでも、どこでも、一人でも出来る身近な運動です。

まずは、今より10分(約千歩あるくと10分といわれています)多く、自分のペースで歩くことから始めましょう。そろそろ桜も咲き始めるので、ぶらぶら散歩なんて楽しいかもしれませんね。

いよいよ春です!!

外に出て歩きましょうか?

## 保育園・学校の敷地内での全面禁煙にご協力ください!!

平成22年4月1日から実施

4月から村内の保育園、小・中学校では、校舎内だけでなく敷地内すべてで禁煙を実施します。敷地内禁煙は、喫煙の習慣が若年層に広がるなか、禁煙を促し、子どもたちの健康教育を推進しようとするもの。教職員だけでなく、学校を訪れるすべての皆さんにご協力いただくことになります。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

問い合わせ先  
住民福祉課健康介護班  
64-1472



敷地内禁煙の表示

### むし歯0の子にピッカピッカ賞

三月九日に行われた三歳児健診で、むし歯が一本もなかった子どもたちに「ピッカピッカ賞」が贈られました。

今回の健診対象者は十四人で、むし歯ゼロの子は九人でした。今回、受賞した子どもたちは次のとおり。(順不同)

|           |           |             |             |
|-----------|-----------|-------------|-------------|
| 三原 奥野     | 須貝 傳      | 飯沼 伊藤       | 横山 木島       |
| 杏莉ちゃん(大石) | 明飛ちゃん(下関) | 陽央ちゃん(高田)   | 遠風ちゃん(沢)    |
|           |           | 康聖ちゃん(大島)   | まゆみちゃん(上土沢) |
|           |           | きららちゃん(下川口) | 未来ちゃん(久保)   |

平成十八年に地域包括支援センターが設置されてから、四年がたちました。

高齢者の方が、住み慣れた地域で安心して長く暮らし続けられるように、相談や支援調整を行うのが地域包括支援センターの役割です。

人と人とのつながりや地域とのつながりを大切にしながら、四年間で村の高齢者(約二千四百人)のうち、六割(約千四百人)の方とご縁ができました。これからも顔が見えるつながりを続けていきたいと思えます。

地域包括支援センターの業務

総合相談・支援  
 高齢者の暮らしや健康、介護のことなど各種相談に応じます。

介護予防  
 いつまでも元気でいただくために、その方に合った運動や通所事業をご紹介します。

設置から4年のセンター  
 お気軽にご相談ください



権利擁護  
 高齢者の尊厳を守る支援をします。高齢者虐待の防止や悪質な消費者被害の防止などに取り組みます。また、成年後見制度などを利用するための支援を行います。

包括的・継続的支援  
 心身の状態に変化が起きても、各種制度の利用や地域の力を借りながら、住み慣れた地域で暮らせるように医療機関やケアマネジャーなどの関係機関と連携をとり、地域のつながりを強化します。

健康講座 65

古くて新しい病気

「結核」について

県立坂町病院 内科 近 幸 吉

症状と治療

結核の初期症状は風邪とよく似ていますが、咳や痰が二週間以上続いたら早めに医療機関を受診しましょう。早期発見は適切な治療につながり、家族や職場等への感染の拡大防止にもつながります。

結核を発病しても、きちんと服薬すれば多くの患者は完治します。結核の治療期間は、通常六か月から一年程度。治療には約三・四剤を併用で使用します。(標準治療法)

なぜ三・四種類なのかというと、薬の耐性菌ができないようにするためで、多くの薬を飲むことによって、結核菌

に対して耐性ができないようにしているのです。耐性ができると薬が効かなくなってしまう、結核が治らなくなりま

の出現予防には大変重要です。

また、発病前の「感染」の状態で見えれば、服薬により、発病をある程度予防できます。(INH イソニアジドという薬を内服することにより発症を約四分の一に減少させられる報告もあります)

最近では、結核菌の感染状態(発病してないが体に菌が定着した状態)の診断に、クオオンテフェロンT.B.2.Gという検査が行われ、これまでのツベルクリン反応に比べ、一回の採血だけで分かり、精度も高く非常に有用です。

集団感染

結核が蔓延していた一九五〇年頃は、成人のほとんどが結核既感染であったため、集団感染は主に学校で、結核未感染の子どもたちによって発生していました。しかし、今

は中年の人でも大部分が未感染なので、学校以外に事業所や病院、福祉施設など様々な場所でも発症しています。結核は過去の病気と思いきみ、症状が現れても本人も医師も気が付かず、受診や診断が遅れるケースが多いことが集団感染の多発につながっています。また、最近では結核既感染の高齢者が新たな結核菌に再び感染し、集団感染に発展したケースも報告されています。

最後に

今では、結核なんて過去の病気と思っ

た方が多いのではないのでしょうか? そのことが、結核を根絶できない原因の一つになっています。

また、最近では、移植等で免疫力をあえて落とすような薬を使用している方、エイズ患者などにおける結核も新たな問題となつてきています。

長引く微熱や咳、倦怠感、体重減少、痰、胸痛等の自覚症状があるときは、早めに医療機関を受診し、検査を受けることをお勧めします。

\*このコーナーへのお問い合わせは、県立坂町病院へ。  
 六二 三一一



## 「関川小学校へ通うのが楽しみ」 ～ 開校に向けて五校交流会・決意式 ～

校舎へ登校しました。交流会では、新クラスの発表や新しい校歌を全児童で斉唱。そのほか、校歌を作曲した前田彪さん(村上市)から、唄う時の姿勢や手拍子などの歌唱指導も行われました。また、決意式では、河内保乃華さん(安角小5年・大石)が「新しい学校でたくさんの方々と先生方との生活がとも楽しみます。私たちが通った小学校がなくなるのはさみしいですが、五つの小学校の良さを合わせて、すばらしい学校をつくりましょ」と、力強く決意を發表しました。

関川小学校の開校を間近に控え、三月二十三日、関川小学校新校舎で「五校交流会・決意式」が行われました。

当日は、新一年生を除いた五つの小学校の全児童二百四十三人が、四月から始まるバス通学の試験運行も兼ねて新



## 生涯学習 情報ステーション

広報せきかわ「お知らせ版」とあわせてご覧ください

◆お問い合わせは村民会館へ  
TEL 64-2134



▲決意式の後には、新クラスの教室に入り、自己紹介などを行って交流を深めました。



## 図書室の窓から

村民会館図書室

新しい春がめぐってきました。入学や入園、進級と新しいステージへの第一歩を踏み出す方も大勢いるのではないのでしょうか。さて、今年は「国民読書年」です。素敵な本との出会いはいかがですか？

### この本よんで!!

「だじゃれ日本一周」  
長谷川義史 作 E8



小学生、特に3年生におススメ!!  
ダジャレで47都道府県が覚えられちゃうすぐれもの。すこし、ズッコケちゃうものもあるけど、ご愛きょう! とっても楽しい一冊です。

### 今月の1冊

「神様のカルテ」  
夏川草介 作 913ナ



2010年の「本屋大賞」にもノミネートされている一冊。生とは? 死とは? 24時間365日対応の病院で働き、漱石をこよなく愛する青年医師の日常を描く。泣きたい人はぜひ!



### 今月の図書館バス

にじ色と、「汽車」のメロディーが目印です。

女川～川北～沢 方面 … 11(日)  
大島～大石～片貝方面 … 18(日)

24日はおはなしワールド!  
in せきかわ

ブルーベリーのみなさんと一緒に楽しもう!  
絵本の読み聞かせや、お菓子教室、工作教室など盛りだくさん! みんなできてね!!

参加してくれた子どもたちにはかわいいシールをプレゼント!

祝日と毎週水曜日がお休みです。平日は13時～17時30分まで、土・日は9時～17時まで開館しています。

# あなたに直撃 84



渡邊 啓太さん  
(村上高校1年・上関)

関川中学校を卒業して村上高校に進学する渡邊啓太さんにお話をお聞きました。

関川中学校での3年間を振り返ってみていかがでしたか？

とても充実していた3年間だったと思います。特に部活動では、2年生の時にレギュラーとして県大会に出場することができました。また、3年生の時には、キャプテンとしてチーム全体をしっかりとまとめることが出来たと思います。

高校生活はどのように送りたいですか？

勉強と部活を両立させたいと思います。部活動では、日々の練習を怠らず、一生懸命頑張つて、一日でも早くレギュラーを獲れるようにしたいと思っています。

高校でもバスケットボールを続けるそうです。目標は？

県大会やインターハイ出場を目指して、日々頑張りたいと思います。個人的には、「新潟県ナンバー1のポイントガード」といわれるような選手になるのが目標です。

それでは将来の夢は？

まだ具体的には決まっていますが、スポーツが好きなので、スポーツ関係の仕事に就きたいと思っています。



## 今後の活躍に期待！！

関川中柔道部から8人の県強化指定選手

関川中学校柔道部から8人の選手が、新潟県中学柔道の強化選手に指定されました。

これは、新潟県と長野県が連携して中学柔道の選手強化を図ろうと行われる初の取り組みで、それぞれ県内の1・2年生を対象に8階級ごとに強化選手を男子6人、女子4人ずつ選考を行うもの。

関川中学校からは、男子が高橋慎さん(2年・大石)、加藤聡さん(2年・鮎谷)、阿部岳晃さん(1年・金丸)、加藤裕一さん(1年・鮎谷)、小池一毅さん(1年・下関)の5人、女子が佐藤彩花さん(2年・下関)、須貝梨菜子さん(2年・高田)、近千穂さん(1年・上関)の3人が選ばれました。

今後、8人は両県が行う強化プロジェクトに参加して、自身のレベルアップを図ることにしています。

## 大会結果

\*敬称略

### 第13回クラブカップ

6人制

### バレーボール大会

期日 3月21日

会場 村民会館アリーナ

結果

男子の部

優勝 LIBERTY

準優勝 j・zooloft

第3位 レジエンド

同 PRIDE

敢闘賞 川北クラブ

女子の部

優勝 LIBERTY

準優勝 LIBERTY

OVER 30

第3位 船山チルドレン

### 関川村老人クラブ

### ゲートボール大会

期日 3月19日

会場 ふれあいどむ

結果

優勝 湯の郷チーム

準優勝 上野新チーム

第3位 下関チーム

敢闘賞 上野Bチーム

### 第3回関東小学生

### ゴルフ選手権大会

期日 3月14日

会場 ロイヤルカントリークラブ(栃木県)

成績

小学生女子の部

第6位 瀬賀 百花

(関小5年・下関)

全国小学生ゴルフ選手権大会(滋賀県)へ出場

全国小学生ゴルフ選手権大会(滋賀県)へ出場

「米坂線に乗って、米坂線を写そう！」フォトコンテストの審査会が2月8日に行われ、入賞作品が決定しました。

コンテストは、米坂線沿線市町村で組織されている米坂線整備促進期成同盟会（平田大六会長）の主催で毎年行われているもので、今年で4回目。撮影期間は1年間で、22名の方から58点の応募がありました。

## 第4回

# 「米坂線に乗って、米坂線を写そう！」 フォトコンテスト入賞作品

\* 敬称略。作品はカラー写真です。

相馬  
鋼（新発田市）



最優秀賞  
「静寂」



優秀賞  
「米坂線を渡って」

近 伸太郎（新潟市）

入選

「一番列車のために」



横山 哲夫（飯豊町）

入選

「隧道進入」



永田 貴之（新潟市）

入選

「晩秋」



渡辺 アツシ（福島市）

ご当地賞

「通学路」



吉村 英俊（高畠町）

ご当地賞

「朝日を浴びて」



大湊 千広（米沢市）

ご当地賞

「ただいま到着」



高橋 広行（南陽市）

## 先生から 先生に



丹後直子先生

(関川中学校 教頭)

# 随想リレー

73

平成二十二年四月、関川村内五つの小学校が統合され、関川村立関川小学校として輝かしい歴史の幕を開けました。私の息子たちが十二年間お世話になった、胎内市立柴橋小学校も百二十八年間の歴史に幕を閉じ、統合されて、この春胎内小学校となりました。長男が入学した十二年前は、全校児童数百二十人以上でしたが、昨年末には六十六人にまで減少し、保護者の間では、統合を待ち望む声が多く聞かれていました。

ふだんは、あまり子どもたちの声の聞こえない柴橋地区も、年に一度、若者と子どもたちの元気な声に沸きたつ日があります。それは祭りの日です。地区には「獅子踊り」という伝統芸能が残っています。踊り手は男の子たちと若者たち。笛と太鼓のお囃子に合わせて、三人一組で踊ります。二十歳前後の若者たちが地域の男子たちに、約一か月間毎晩踊りを教え、面倒をみてくれます。皆、地区の伝統を受け継ぐことを誇りに思っています。

5月1日号は、新・関川小学校の先生にバトンタッチ！



「ご当地賞」  
「残り柿」

堀川 邦弘  
(秋田市)



「ご当地賞」  
「ポイント切換」

川上 貞憲  
(村上市)



「ご当地賞」  
「踏切りの除雪作業」

阪野 吉平  
(川西町)



「ご当地賞」  
「一番列車疾走」

齋藤 徹  
(飯豊町)

\*紙面の都合でお名前のみ紹介します。

佳作 小笠原弘(長井市)・酒井次生(米沢市)・山中英一(山形市)・小笠原千代子(長井市)・安藤堅一(寒河江市)・遠藤一義(米沢市)・堀川明彦(郡山市)・渡邊雅雄(寒河江市)・栗賀亮輔(東村山市)

審査員特別賞 渡邊アツシ(福島市)

入賞作品は米坂線整備促進期成同盟会ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.flowering.ne.jp/yonesaka/>

# じっくり心をこめて

## スロー フード

73



### 米粉蒸しパン

米粉を使ったヘルシーでおいしいおやつをご紹介します。米粉を使っているので、もちりとした食感で、さつまいもとの相性もバッチリ。子どものおやつにピッタリの一品です。

## 《今月のご紹介》

関川村食生活改善推進員 の皆さん

### 材料 (8個分)

- ・さつまいも 100g
- ・米粉ミックス 100g
- ・ベーキングパウダー 小さじ1
- ・砂糖 35g
- ・豆乳 100cc
- ・黒ごま 適量

### 作り方

さつまいもを皮付きのままよく洗い、1cm角に切り、レンジに数分かけるか、茹でて水気をきっておく。

米粉とベーキングパウダーを一緒にふるってボールに入れ、砂糖も加える。豆乳を少しずつ加えながら混ぜ合わせる。

に の2/3量を混ぜ合わせたら型に入れて、残りのさつまいもをのせて、黒ごまをちらす。蒸し器で約20分蒸したら、出来上がり。

## せきかわ文芸

### 川柳

彼恋し関川のトキさと佐渡島がえり

松田 栄一  
(下関)

### 短歌

関川の郷土の人と載りいしに惜しまれつ  
逝く同期の人は

須貝 恵美  
(高田)

庵主叩く鉦に連れられ釈迦勸進婆さは  
マント子供はヤツケ

佐藤 庄七  
(愛広苑)

春の陽の温み待たるに大寒波カーテン  
総て閉めたるままに

山口 藤枝  
(辰田新)

まなかいの雪の深さに眠りたる雪割草の  
咲くを待ち侘ぶ

小池 啓子  
(下関)

久々に歌友の声の届きたり受話器は春の  
使者かもしれぬ

渡辺千恵子  
(上関)

# 近・現代 関川郷の人びと

執筆者：佐藤貞治（「せきかわ歴史とみちの館」館長）

## 須貝ハル



関川村生活改善研究会の会長を務め、村の生活改善に寄与した須貝ハルは昭和二十三年三月二十四日村上市牛屋（旧神林村牛屋）に石田勝夫の長女として生まれた。神林村立平林第二小

学校、神林村立平林中学校を経て、昭和四十一年三月新潟県立村上桜ヶ丘高校被服科を卒業。昭和四十六年関川村桂の須貝二郎と結婚。農家の嫁として田十七ヘクタールを経営する夫を助けて一生懸命に働いた。そして三人（男二人、女一人）の子宝に恵まれた。

生活改善に関心を持ち、関川村生活改善研究会会員として積極的に活動した。特にみのり会グループ長（九年間）、みそ部会会長（四年間）、研究会会長（十年間）など昭和五十八年より二十五年間の長きにわたり役員を務め、適切な指導で研究会を取りまとめ、生活改善に寄与された功績は大きい。

関川村の協力を得て、平成五年にふるさと産品開発センターが建設され、活動拠点としてすばらしい施設を得た。会員は村民の期待に応えようと心を一つにして真剣に取り組んだ。地産地消をモットーに、昔ながらのおふくろの味を大切に関川村独自の自慢できる農産物の加工品の開発に努力した。材料はすべて関川産。味噌、うち豆、コンニャク、味噌漬け、しそ巻、梅干、ゆで小豆、笹巻、笹ダンゴなど特産物は十三品目に及んだ。特に「えちごせきかわ匂づくりみそ」は大豆も麹にする米も

全てが関川産。大豆は転作田でとれたものを使い、麹はコシヒカリと酒米の五百万石をブレンドしたもの。無添加で味は抜群と好評を博し、家庭用のほかに贈答用として利用も増えた。

平成十年十二月に待望の熟成庫が完成したことで年間を通じての出荷が可能となった。

須貝ハルは関川村だけでなく広域でも積極的に活動し、昭和六十一年から九年間にわたって岩船地域農山漁村生活改善グループ地域リーダーとして活躍。その後平成十年から二年間、岩船地域アクティブネット会長を務め、岩船郡・村上市の自主的グループをまとめ、お互いに情報、技術や活動方法を研究交換することに尽力し、成果を上げた。

また須貝ハルは昭和六十一年から十二年間にわたって交通安全指導員を務め交通事故防止の啓発に貢献した。多くの実績を上げ村の発展に貢献して平成二十年四月八日、六十歳でこの世を去った。同年八月関川村自治功労賞を受賞した。

須貝家の系図

須貝吉右衛門…幸一郎

二郎

吉衛

石田勝夫

ハル

## せきかわ文芸

### 関川俳句の会作品

春眠や夢つぎたしてゆるゆると

渡辺しづい

友と逢いはずむ会話や日脚伸び

渋谷 くに

残雪の姿変えたる春の雨

南 セツ

岩海苔をもらいて季節の早さ知り

佐藤 ノブ

春めくや生菓子店のケース棚

青木 慶一

木の間より通へる風や春浅し

五十嵐貞子

### せきかわ川柳会作品「鉛筆」「破る」

鉛筆を舐めて覚えた字も忘れ

渡辺しづい

特選は色鉛筆の風景画

佐藤 ノブ

寒さ続くせめても温い便り書く

平田 千恵

消していい言葉鉛筆書きにする

南 セツ

世の流れ消すことできぬロマンあり

本間 イミ

## 戸籍の窓

2月16日～3月15日までの届出

### お誕生おめでとうございます

あきと 昭斗ちゃん(男) 上 関 渡邊 健・知美さん  
りさ 里咲ちゃん(女) 下 関 安城孝幸・恵美子さん  
とうしろう 冬獅郎ちゃん(男) 松ヶ丘 伊藤裕也・静香さん  
あやな 絢菜ちゃん(女) 下 関 佐藤浩二・知佳さん  
けいこ 慧吾ちゃん(男) 小 見 高橋広幸・奈々さん

### すえながくお幸せに

{ 市井 謙太郎 さん 山本  
(渡邊) 亜希 さん (村上市)

### ごめい福をお祈りいたします

|          |     |     |
|----------|-----|-----|
| 渡邊 弥八 さん | 71歳 | 高 田 |
| 近 幸太郎 さん | 71歳 | 高 田 |
| 平田 ハナ さん | 86歳 | 滝 原 |
| 原 末子 さん  | 85歳 | 高 瀬 |
| 佐藤トミエ さん | 88歳 | 桂   |
| 渡邊 義雄 さん | 81歳 | 高 田 |
| 新野 博 さん  | 79歳 | 金 丸 |
| 鈴木 敏雄 さん | 73歳 | 下 関 |
| 伊藤 末吉 さん | 92歳 | 沼   |
| 河内 キイ さん | 91歳 | 高 瀬 |
| 新野 シツ さん | 84歳 | 南赤谷 |

広報に載せてほしくない方は届出の際、窓口にお申し出ください。

## 人の動き

平成22年2月末現在 ( )は前月対比

世帯数 2,056世帯(-2)  
総人口 6,770人(-5)  
男 3,243人(±0)  
女 3,527人(-5)

( 転入 7人 転出 7人 )  
( 出生 2人 死亡 7人 )

### 編集室から

▶今月号の表紙は、3月19日の女川小学校卒業式で、卒業生全員が卒業証書を授与される場面を撮影しました。関川中学校の真新しい制服を着た卒業生たち…。以前、取材でおじゃました時よりも横顔が大人びていて、とても頼もしく見えました。卒業おめでとう。(つ)

## 野山草 73

ツツジ科の常緑低木で中部地方から北海道の亜高山～高山帯の日当たりの良い岩場に生える高山植物で、高さは10～15cmで地面を這うように広がります。和名の蘇芳(スオウ)はイチイのことで、葉がイチイに似ていることから高い峰に生えるスオウが由来となっています。花冠は5mm程度と小さく、釣鐘型で5中裂します。本州の花は白花が多く、北海道は紅色が載ることから「ベニバナミネズオウ」と区別して呼ばれることもあります。

栽培方法 山の自生地は6月～7月の開花で、イワウメやキバナシャクナゲなどと岩礫上にカーペット状に群落を作ります。亜高山帯では初夏の頃に開花しますが、平地で栽培すると5月の連休頃に開花するので、早春の花のイメージです。栽培は水はけを第一に考慮します。鹿沼土より硬質の日光土や蝦夷砂を主体に、少量の桐生砂を混合した用土を使用します。灌水は回数を少なめにし、1回でたっぷり与えます。やや高温になるのが心配ですが、日光によくあてて育てることを心がけてください。

六聖園(富樫幸子・上関)

## ミネズオウ



## わが家の人気者

そ ら  
想 楽 ちゃん(7歳)  
り き  
利 希 ちゃん(6歳)

高橋広太さん(上土沢)



元気な想楽、しっかり者の利希。ケンカも多いけどよく笑い、よく遊びます。「早く寝ろ(怒)」こんな感じで毎日わが家は賑やかです。

宝くじが当たったような、そんなうれしい気持ちにさせてくれる想楽と利希の成長を、これからもずっと見守っているよ。